

平成 30 年度

大さん橋（大さん橋国際客船ターミナル及び大さん橋駐車場） 事業報告書

平成 31 年 3 月

指定管理者：横浜港振興協会・神奈川新聞社・ハリマビシステム共同事業体

## (1) ターミナル利用状況 (添付資料 - 1 参照)

### ①入館者数

平成 30 年度ターミナル入館者数は 3,354,104 人となりました。今年度の目標である 3,000,000 人をクリアいたしました。昨年度との比較では昨年度入館者数の 2,419,597 人を大幅に超え、昨年より 934,507 人の増で対比では 138%となりました。当事業体の目標であった 3,000,000 人を 2 年前倒して達成することができました。その要因としては今年度より本格的に開始し、大さん橋から出港するすべての客船向けにむけて黄色のモチーフにてお見送りする「見送りキャンペーン」を 165 回実施し約 400,000 人以上の方が来場しました。また、開港祭に合わせて入港した護衛艦いずもや夏に入港した砕氷船しらせで実施された船内見学会では、約 100,000 人近くの見学者が来場いたしました。毎年恒例のスパークリングトワイライト花火の鑑賞会や岸壁を使用した大さん橋マルシェの開催でも多くのかたに大さん橋へ足を運んでいただきました。大さん橋ホールの利用日数も昨年よりも 12 日間多く来場者増の一因となりました。

また、客船の寄港も 154 隻 (暦年) となり例年よりも高い水準となり、集客要因の一つとなりました。当事業体の特色でもあるみなと支局から発信される客船情報により客船ファンはもとより多くの市民の方が大さん橋へ足を運ぶきっかけになっております。

来年度も見送りキャンペーンを引き続き実施し、大さん橋ターミナルの役割の一つである市民に港を身近に感じてもらう取組を進めていきます。

### ②駐車場

平成 30 年度の駐車場利用料収入は 160,749,985 円でした。昨年が 158,285,724 円でしたので、前年対比 102% (2,464,261 円増) でした。駐車場利用台数は普通車 155,589 台、大型車 4,670 台で合計 160,259 台となりました。前年対比では約 99% (947 台減) でした。利用台数は若干減ったものの利用料収入は微増となりました。その理由としては回数券販売が順調に伸び昨年より枚数で 6,700 枚、金額で 1,980,000 円の増となり、駐車場利用収入を押し上げることとなりました。今後大さん橋ホールの利用者 (主催者) へ回数券購入の働きかけを引き続き行っていきます。

また、観光バスの受入を積極的に行うために観光バスを保有しているツアー会社へアプローチを本格化していき、収入の増加を図っていきます。

### ③ホール

平成 30 年度のホール利用は 244 日間で稼働率 67.6%、前年度対比 12 日増・稼働率 4.1%増。利用基本料金収入は 85,580,000 円、前年対比 8,730,000 円増・113.5%で予算達成率は 94.1%でした。今年度プラスの要因は下期の利用日がプラス 10 日間と好調であったと考えられます。また、上期に関しても富士ソフトの「新入社員研修会」の 6 日間を取り込められたことで、前年度比プラス 5 日となりました。既に来年度も同社の利用申し込みを得ています。今後も安定的な長期利用が想定されるため、十分にコミュニケーションを取れる関係性を維持して取りこぼしの無い様にいたします。年間を通して最多の利用日数は、8 回の開催があった家具の大正堂「横浜グランドインテリアフェア」の 40 日で、利用基本料金合計は 14,900,000 円。これはホール利用基本料金収入合計の 17.4%を占めます。来場者も毎回非常に多く、曜日・天候に関わらず 1 日平均 2,000 人を超す展示会です。主催者によると毎回売上目標額を達成し、今年度は当ホールでの過去最高の売上額を記録した回があったとの話を聞いています。その他の利用では前年度同様にハワイアンイベント、企業の関係者向けイベント、学術系発表会と懇親会、展示販売会、ビールや日本酒などアルコール類の試飲会、音楽イベント、格闘技の興行など多岐にわたりました。特徴的だったのは車輛展示を伴う催事の増加で、ホール内の他に野外劇場や駐車場を連携させて利用する様に提案したことが活きたケースも見受けられました。イベント終了後には同様の催事の問い合わせが集中する傾向にあります。ホールオプション利用料金についても柔軟に対応した結果、売上額 30,858,328 円・前年度比 2,468,657 円増を計上して、全体収入を底上げする一因となりました。前年度に引き続き「うみ博」や「絹フェス」など自主・共催事業を実施して、普段の利用者とは世代の違った来場者に大さん橋の魅力を発信行いました。

ホール利用はリピート利用率が極めて高く、一度利用があるとその後の継続利用に発展するケースが多いことが特長です。新規の利用希望も多数ありますが、年間を通してレギュラー化しているイベント利用で埋まり、特に週末の新規利用は厳しい状況です。新規受け入れのためのプロモーション活動として 1 月実施の「ヨコハマ ミュージック スタイル」などの音楽イベントを做い、ホールと C I Q プラザ、野外劇場の連携利用の提案を進めます。また、フロートを活用した新規利用の掘り起しの検討を進めます。稼働率アップの観点から利用者アンケートの継続的調査を実施して、利用者の満足度向上とリピート率の向上を図ります。

### ④C I Q プラザ

平成 30 年度の C I Q プラザ利用料金は 2,699,500 円で、前年度マイナス 1,485,500 円でした。稼働日数は 20 日間で、前年度マイナス 15 日。主な利用内容はワイン試飲即売会や研修船の出航式、ホールイベントと連動した利用などでした。C I Q プラザは客船入出港時の本来目的での利用が最優先のため、目的外利用には厳しい制限が伴い、利用促進が極めて難しいのが実情です。客船関連の利用が増えている現状で、稼働可能日数の減少が課題ではありますが、入出港状況を踏まえながら収入につながる一般利用を積極的に受け入れて参ります。

#### ⑤ 出入国ロビー

平成 30 年度の出入国ロビー利用料金は 770,750 円でした。前年度が 938,500 円で 167,750 円の減となり、前年比 82% でした。ヨコハマベイフィルハーモニーのコンサートを自主事業で開催しました。

#### ⑥ 屋上広場

平成 30 年度の屋上広場利用料金は 3,430,980 円でした。前年度が 2,895,720 円で 535,260 円の増加となり、前年比 118% でした。主な収入先は CM やテレビ番組、音楽 PV などの占有料やホールイベントと連携しての利用料などになります。

#### ⑦ 撮影

平成 30 年度の撮影使用料金は 16,125,000 円でした。前年度が 16,052,500 円で 72,000 円増加となり、前年比 100.4% でした。今年度も従来とおり婚礼撮影での利用が過半数を占めました。静止画 1,216 件、動画 141 件となりました。今後も客船の入港状況やイベント状況に十分に配慮しながらも臨機応変に対応していきます。また、関係各所と調整しドローン撮影も事業として行っていく予定です。

#### ⑧ ショップ及びテナント

平成 31 年 2 月にショップ 6 店の店舗シャッター更新の工事を行いました。また、3 月にはショップ、テナント及び施設利用の契約更改 17 件を行いました。なお契約期間は平成 31 年 4 月より 2 年間となります。

ショップ：キタムラ、ロイヤルウイング、泉水工房、おとどけいきゅう、スポーツプラザ、X-Port

飲食店：ブルーターミナル、サブゼロ

テナント：神奈川新聞社、郵船クルーズ、入国管理局、横浜税関、JTB、東海汽船、ゆたかクラブ

施設利用：ベストワンクルーズ、郵船トラベル

#### ⑧ 収支

添付資料 - 2 参照

平成 30 年度の収支は収入が 643,677,243 円、支出は 623,653,417 円で営業利益は差引 20,023,826 円となりました。利用料金収入の項目別では、当初予算比較ではホール、CIQ プラザ以外すべての項目がプラスとなりました。大さん橋ホールの利用料収入は当初予算には届きませんでした。昨年と比較して大幅に上がっています。また、CIQ プラザについては客船寄港数が過去最多だったことにより利用促進が伸び悩みましたが、提案事業収入の大幅な収入増やその他項目での順調な収入増により収支プラスとなりました。

また、横浜市からの委託事業では、門衛巡回、大黒ふ頭、山下ふ頭の客船を受け入れいたしました。収入として 365,358,785 円に対し、支出が 340,755,806 円で 24,602,979 円の営業利益となりました。

(2) ターミナル利用促進務として、以下の自主事業を開催しました。

実施日	曜日	時間	場所	催事名	内容
通年		客船出港時	屋上	見送りキャンペーン	出港する全ての客船に向けて航海の安全と横浜での再会を願い日中は黄色いタオル、夜間はサイリウムライトを無料配布した。
6月1-2日	金土	9:00-16:00	山下側岸壁	護衛艦「いずも」一般公開	第37回横浜開港祭の関連イベントとして共催
6月16-17日	土日	10:30-16:00	山下側の岸壁	第8回大さん橋マルシェ	県内外の野菜、青果、加工品の販売と地元食材を使ったメニューの販売
6月30日	土	9:00-18:30	岸壁(新港側～突端～山下側)	YOKOHAMA ランニングフェスタ@大さん橋	子どもから高齢者まで、楽しんで走れる、ランニング大会
7月14-15日	土日	14:00-20:00	山下側岸壁・デッキ・屋上	スパークリングトワイライト花火の鑑賞	花火大会の有料観覧席の提供
8月31日	金	10:30-18:30	屋上	やさいの日マルシェ	屋上で郵便局が県内の農家やパン屋が出店するマルシェを開催しました。
9月1-2日	土日	10:00-16:00	岸壁	しらせ一般公開	南極観測船「しらせ」の一般公開
9月23-24日	日月	10:30-16:00	山下側の岸壁	第9回大さん橋マルシェ	県内外の野菜、青果、加工品の販売と地元食材を使ったメニューの販売
10月20-21日	土日	10:30-16:00	山下側の岸壁	第10回大さん橋マルシェ	県内外の野菜、青果、加工品の販売と地元食材を使ったメニューの販売
11月23-24日	土日	10:30-16:00	山下側の岸壁	第11回大さん橋マルシェ	県内外の野菜、青果、加工品の販売と地元食材を使ったメニューの販売
12月16日	日	12:00-13:30	出入国ロビー(CIQ前)	ヨコハマベイフィルハーモニーウィンターコンサート	「歓喜の歌」を参加者200名以上の演奏、合唱
12月31日	月	18:00-0:00	出入国ロビー・CIQ	除夜の汽笛と初日の出@大さん橋	営業時間外も開館し、交通広場にキッチンカーを設置。年越し目的の来場者に暖かい飲食の提供。
1月1日	火	0:00-8:00	出入国ロビー・CIQ	除夜の汽笛と初日の出@大さん橋	年越し後も開館し、CIQでの映画上映。キッチンカーも継続して設置
2月24日	日	9:00-16:30	ロビー・屋上	凧揚げチャレンジ	ロビー内で凧に絵付けし、屋上であげた。
3月13日	水	終日	屋上基部側	海桜	屋上に造花の桜を設置。オーシャンフロントが特別メニューを提供。夜間は24:00までライトアップ

(3) 管理業務の報告書（管理業務実施一覧表）

添付資料 - 3 の通りです。

(4) 施設整備に関する事項（100,000 円以上を記載）

- ・クルーズデッキ 7 電気錠 4 台の交換工事を行いました。（361,800 円）
- ・屋上 1 工区灌水設備配管の交換修理を行いました。（110,160 円）
- ・防災センター系統室外機の緊急修理を行いました。（723,600 円）
- ・ロビー床下空調機中性能フィルターの交換修繕を行いました。（340,200 円）
- ・ホール床下空調機中性能フィルターの交換修繕を行いました。（110,160 円）
- ・2F レストラン（サブゼロ）厨房系統の排気ファンの整備を行いました。（226,800 円）
- ・出入国ロビー風除室天井ガラスひび割れ発生に伴い、飛散防止フィルムの緊急貼付け作業を行いました。（102,816 円）
- ・出入り管理システム中継器（SSS 004 系統）の緊急交換作業を行いました。（194,400 円）
- ・出入り管理システム中継器（SSS 012 系統）の緊急交換作業を行いました。（194,400 円）
- ・冷凍機 RS-2 油漏れ箇所の補修工事を行いました。（1,339,200 円）
- ・特高電気室内エアコン（2 台）の圧縮機交換工事を行いました。（1,188,000 円）
- ・消防用設備機器の各種改修工事を行いました。（1,317,600 円）
- ・ホール吊りバトン照明の緊急修繕を行いました。（118,800 円）
- ・ホール床下空調機系統（AC-3 系統）空調用温水配管の漏水修理を行いました。（648,000 円）

(5) 電気使用量について。

今年度の電気使用量は、3,219,671kwh となりました。前年度が 3,087,023kwh だったため、前年度対比 104%（132,648kwh 増）でした。主な増加要因としては、夏季期間中の館内冷房強化のために、①冷凍機温度設定の変更や運転時間が増加したこと②空調機の運転時間が増加したことが大きく影響したと思われます。施設運用に支障が出ない範囲での細かな照明設備の消灯など、これまでの電力削減活動も引き続き実施しながら、中間期における空調運転時間の見直しや、照明器具の LED 化などを行い、さらなる電気量の削減に努めていきます。

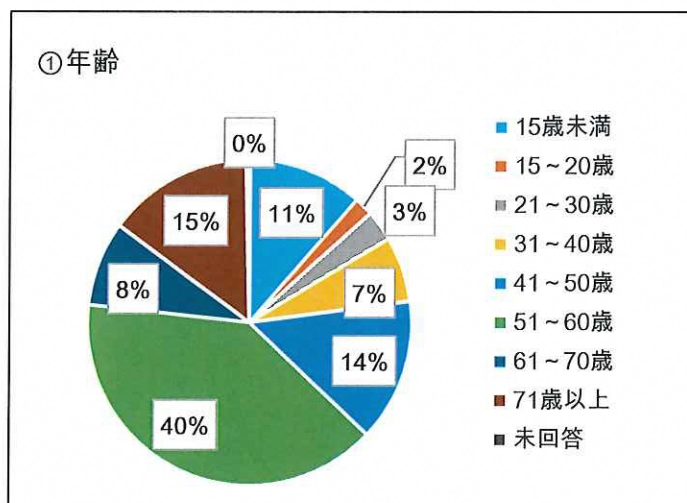
(6) アンケート結果 来館した 262 名の方にご回答いただきました。

(実施期間 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日)

年齢層は 15 歳未満から 70 歳以上と幅広く、男女比率では 7 対 3 で、横浜市内からご来館された方が 67%で市外の方が 33%でした。主に利用した施設では屋上が最も多く、次いでロビー、ショップの順になりました。利用した、利用する近隣施設では中華街、山下公園、赤レンガ倉庫が突出して多く、大さん橋ターミナルが近隣施設の結節点になっていることが伺えます。来場者頻度としては月に 1 回程度が半数を占めております。スタッフ・屋上・ロビーの印象はほとんどの方からとても良い印象をいただきました。来館者からいただいたご意見の中で回答できるものはお客様からのご意見及び回答として HP 上に掲載しております。

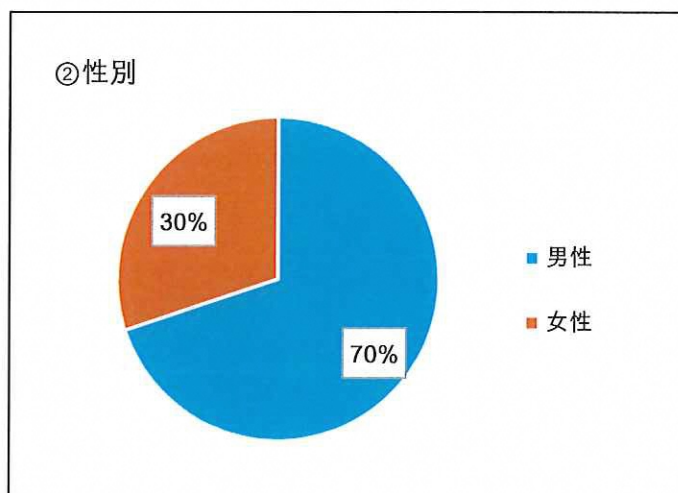
①年齢

1	15 歳未満	30
2	15～20 歳	5
3	21～30 歳	16
4	31～40 歳	18
5	41～50 歳	52
6	51～60 歳	114
7	61～70 歳	44
8	71 歳以上	26
		262



②性別

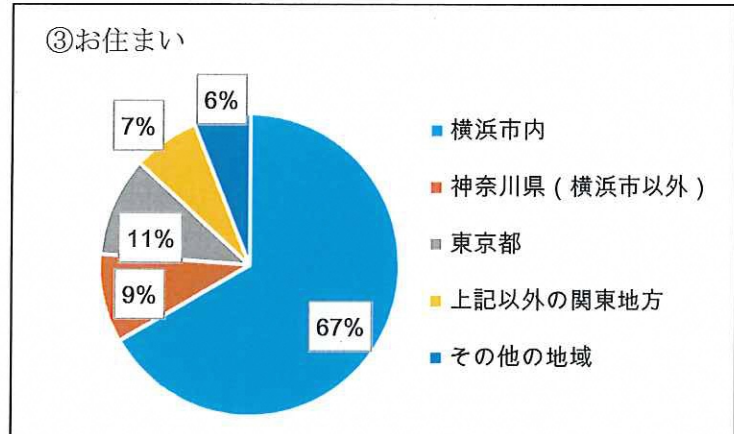
1	男性	183
2	女性	79
		262





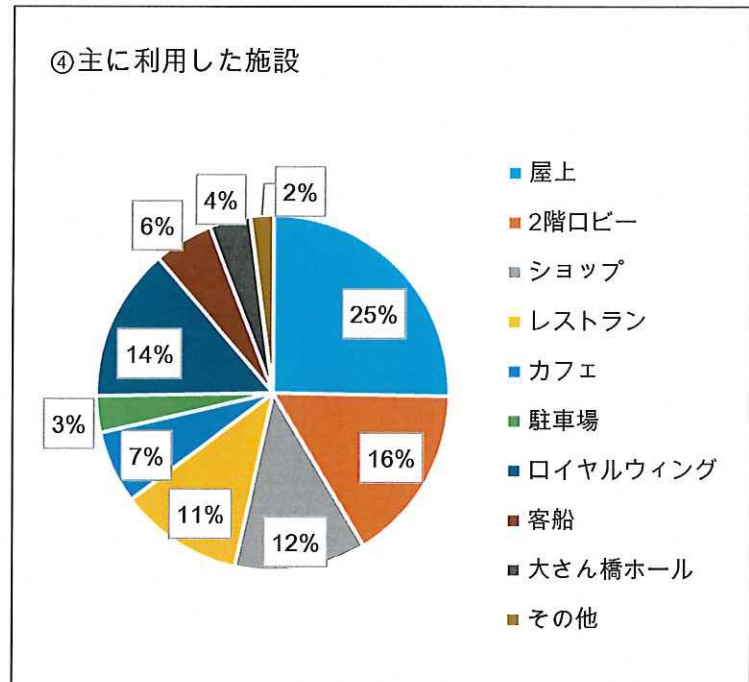
③お住まい

1	横浜市内	176
2	神奈川県 (横浜市以外)	25
3	東京都	28
4	上記以外の 関東地方	19
5	その他の地域	16
		264



④主に利用した施設

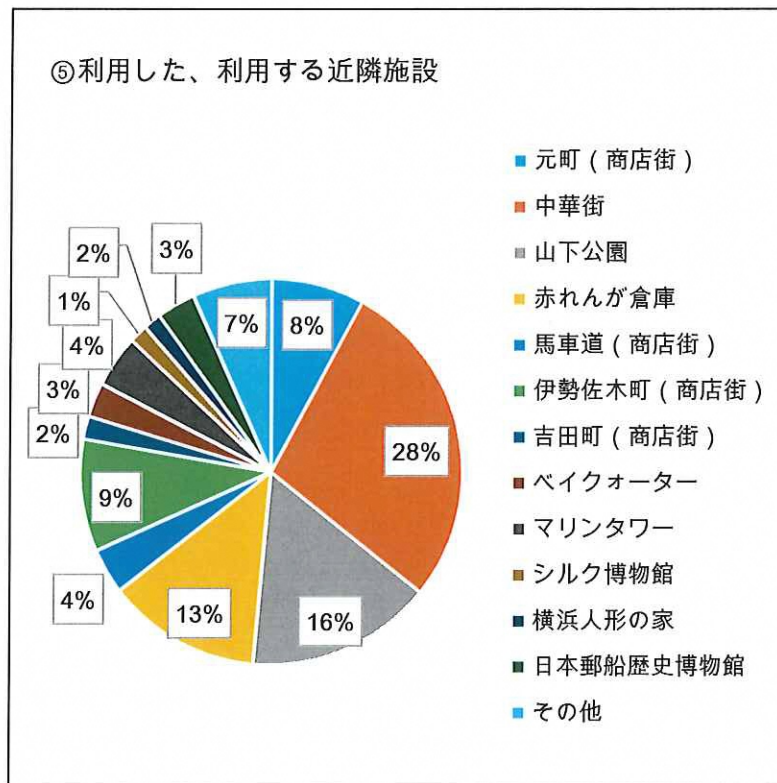
1	屋上	107
2	2階ロビー	68
3	ショップ	51
4	レストラン	48
5	カフェ	28
6	駐車場	14
7	ロイヤルウィング	59
8	客船	23
9	大さん橋ホール	16
10	その他	9
		423





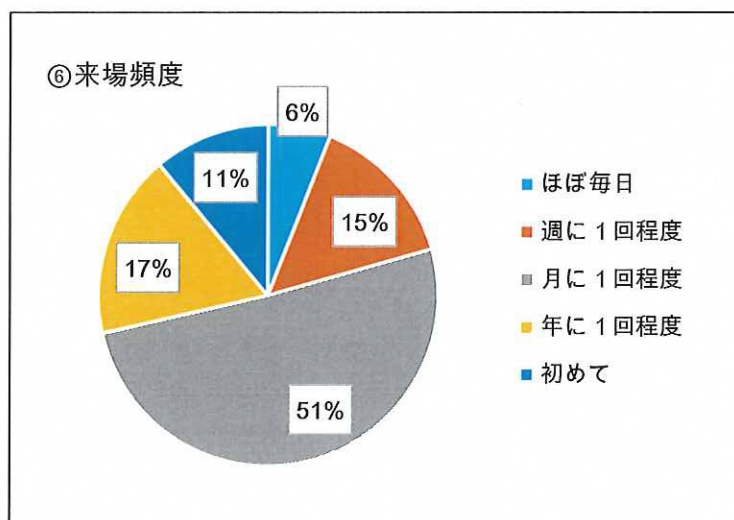
⑤利用した、利用する近隣施設

1	元町(商店街)	41
2	中華街	145
3	山下公園	82
4	赤れんが倉庫	68
5	馬車道(商店街)	20
6	伊勢佐木町	49
7	吉田町(商店街)	10
8	ペイクォーター	15
9	マリントワー	23
10	シルク博物館	8
11	横浜人形の家	8
12	日本郵船歴史博物館	17
13	その他	35
		521



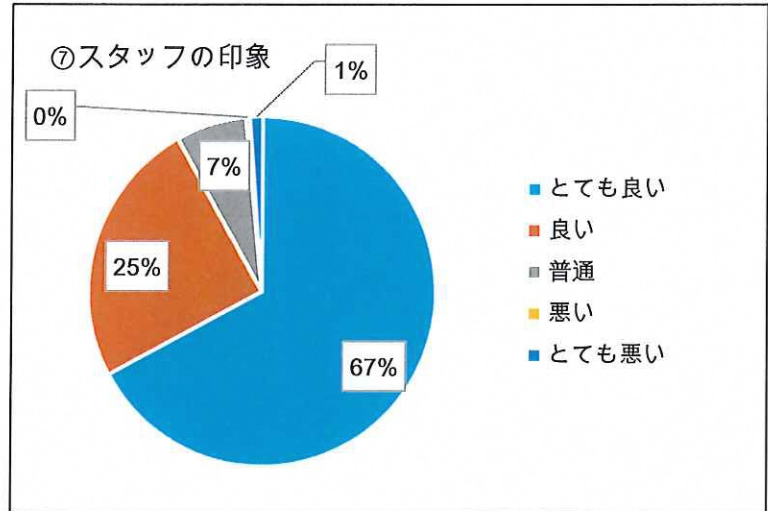
⑥来場者頻度

1	ほぼ毎日	15
2	週に1回程度	37
3	月に1回程度	128
4	年に1回程度	44
5	初めて	28
		252



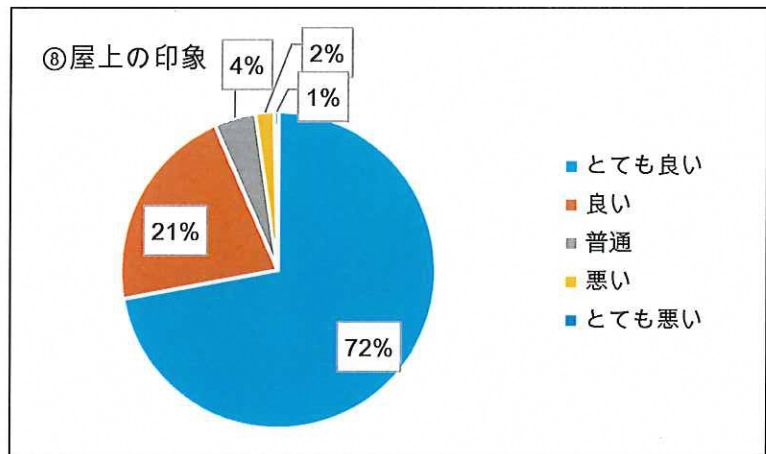
⑦スタッフの印象

1	とても良い	174
2	良い	64
3	普通	17
4	悪い	1
5	とても悪い	3
		259



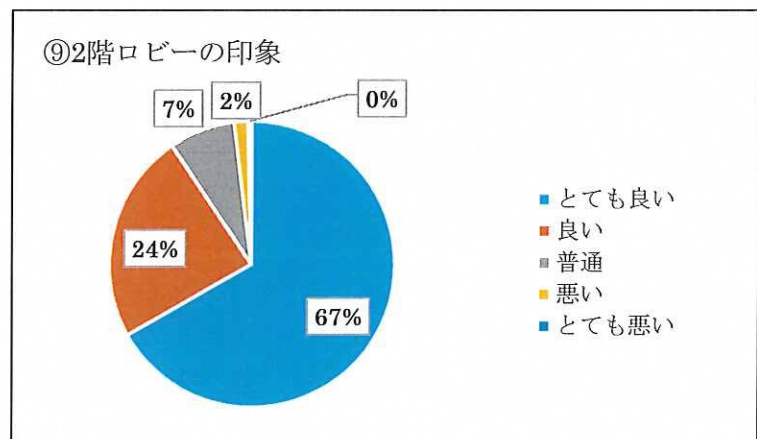
⑧屋上の印象

1	とても良い	186
2	良い	55
3	普通	11
4	悪い	5
5	とても悪い	1
		258



⑨2階ロビーの印象

1	とても良い	169
2	良い	60
3	普通	19
4	悪い	4
5	とても悪い	1
		253



(7) その他

① 管理運営を行うにあたり、安心安全な施設づくりのための「安心・安全対策委員会」による訓練・講習・研修会などを毎月実施しました。

- ① 4月 港湾警備 SOLAS 対応について
- ② 5月 衛生管理・感染症対策等について
- ③ 6月 ドレンチャー防火設備について
- ④ 7月 不審物の取り扱いについて
- ⑤ 8月 防災センター内非常時訓練について
- ⑥ 9月 中自衛消防隊 消防操作法技術訓練会 参加
- ⑦ 10月 AED 使い方講習
- ⑧ 11月 全体消防訓練①
- ⑨ 12月 防犯カメラの設置・管理について
- ⑩ 1月 無線通信補助設備について
- ⑪ 2月 全体消防訓練②
- ⑫ 3月 さすまたを使った防犯訓練

② 親しみやすいターミナルとなるよう学生の見学受付や職場体験に対応しました。  
体験内容はターミナル内の軽作業や客船おもてなし準備等を体験してもらいました。  
受け入れ実績は以下の通りです。

- 11月13日～14日 横濱女学院横浜市立境木中学校
- 1月23日～24日 横浜市立汐見台中学校
- 1月24日 横浜市立秋葉台中学校

以上

H30年度(2018)

30 年度	客船 ターミナル	駐車場												ホール	CIQ	出入国 ロビー	屋上広場	発券所	店舗 事務所	会議室	撮影				自動販売機	使用料 合計							
		台数			使用料			定期券		回数券		プリペイドカード									動画		スチール										
		入場客数	普通車	大型車	合計	普通車	大型車	合計	枚数	使用料	枚数	使用料	枚数								使用料	使用料	使用料	使用料			使用料	使用料	件数	使用料	件数	使用料	使用料
4月	418,576	13,662	414	14,076	10,965,250	519,000	11,484,250	15	3,171,709	2,600	780,000	6	120,000	6,900,000	0	98,000	158,820	97,000	2,493,500	66,000	11	420,000	86	935,000	55,000	26,779,279							
5月	316,084	12,538	350	12,888	11,727,500	512,500	12,240,000	3	163,000	2,350	705,000	4	80,000	3,660,000	640,000	26,000	294,000	103,000	2,313,500	96,000	10	390,000	129	1,370,000	55,000	22,135,500							
6月	272,566	12,893	427	13,320	11,369,250	687,000	12,056,250	6	714,000	2,050	615,000	5	100,000	7,600,000	50,000	76,000	168,120	67,000	2,313,500	42,000	16	720,000	93	955,000	55,000	25,531,870							
7月	225,913	12,082	321	12,403	10,638,500	401,000	11,039,500	2	179,355	2,600	785,000	5	100,000	6,900,000	4,500	52,000	622,500	164,000	2,313,500	120,000	18	615,000	94	1,015,000	55,000	23,965,355							
8月	266,100	16,119	349	16,468	15,684,000	495,000	16,179,000	3	182,667	3,000	900,000	10	200,000	6,880,000	75,000	52,000	265,200	187,000	2,313,500	39,000	15	420,000	81	690,000	55,000	28,438,367							
9月	295,905	14,266	430	14,696	11,935,405	550,000	12,485,405	3	170,000	5,650	1,695,000	8	160,000	9,250,000	70,000	78,000	525,240	120,000	2,313,500	21,000	8	90,000	96	870,000	55,000	27,903,145							
10月	321,399	14,147	543	14,690	11,333,992	854,500	12,188,492	3	61,000	5,150	1,545,000	6	120,000	7,480,000	0	138,500	344,400	154,000	2,313,500	93,000	10	210,000	162	1,510,000	55,000	26,212,892							
11月	269,639	12,285	488	12,773	11,578,836	917,750	12,496,586	4	141,440	800	240,000	5	100,000	7,270,000	40,000	147,250	222,000	156,000	2,315,100	56,000	17	660,000	144	1,250,000	55,000	25,149,376							
12月	253,460	13,544	312	13,856	12,769,527	400,000	13,169,527	1	25,000	2,600	780,000	2	40,000	6,260,000	680,000	2,250	143,100	223,000	2,315,500	19,000	9	360,000	77	725,000	54,000	24,796,377							
1月	217,302	10,447	314	10,761	8,448,483	478,500	8,926,983	2	89,562	4,050	1,230,000	6	120,000	6,700,000	50,000	54,500	101,400	99,000	2,318,500	36,000	6	150,000	56	505,000	54,000	20,434,945							
2月	207,778	10,704	390	11,094	8,907,180	523,000	9,430,180	1	19,565	1,850	555,000	2	40,000	7,480,000	690,000	15,750	400,200	104,000	2,318,500	11,500	8	210,000	69	540,000	54,000	21,868,695							
3月	287,382	12,902	332	13,234	11,420,014	421,500	11,841,514	1	100,000	3,550	1,065,000	6	120,000	9,200,000	400,000	30,500	186,000	132,000	2,318,500	49,000	12	330,000	129	1,185,000	54,000	27,011,514							
合計	3,354,104	155,589	4,670	160,259	136,777,937	6,759,750	143,537,687	44	5,017,298	36,250	10,895,000	65	1,300,000	85,580,000	2,699,500	770,750	3,430,980	1,606,000	27,960,600	648,500	140	4,575,000	1,216	11,550,000	656,000	300,227,315							

## 平成30年度収支決算報告書

## 収入

区分	当初予算	決算額	差引	当月の内容等	
①指定管理料	209,622,000	248,856,204	▲ 39,234,204		
②利用料金収入	290,970,000	300,227,315	▲ 9,257,315		
項 目	大さん橋ホール	90,865,000	85,580,000	5,285,000	
	CIQプラザ	3,294,000	2,699,500	594,500	
	出入国ロビー、クルーズデッキ、屋上	3,025,000	4,201,730	▲ 1,176,730	
	事務所・店舗利用料、発券所利用料	37,631,000	46,996,100	▲ 9,365,100	
	駐車場	156,155,000	160,749,985	▲ 4,594,985	
③提案事業収入	45,453,000	94,593,724	▲ 49,140,724	詳細は提案事業内訳書参照	
収入合計(A)	546,045,000	643,677,243	▲ 97,632,243		
市からの委託(B)		365,358,785		詳細は受託事業内訳書参照	
収入総合計(A)+(B)		1,009,036,028			

## 支出

区分	当初予算	決算額	差引	当月の内容等	
①維持管理運営費合計	525,738,000	568,002,206	▲ 42,264,206		
項 目	人件費	155,036,000	155,037,759	▲ 1,759	
	消耗品費、備品購入費等	7,731,000	11,114,885	▲ 3,383,885	
	光熱水費	69,544,000	78,453,170	▲ 8,909,170	
	清掃費	16,630,000	16,630,272	▲ 272	
	安全管理費	55,267,000	55,267,920	▲ 920	
	緑地管理費	2,131,000	2,131,920	▲ 920	
	設備保守点検費	46,275,000	46,275,600	▲ 600	
	修繕費	20,000,000	46,443,684	▲ 26,443,684	
	駐車場管理費	6,990,000	6,990,072	▲ 72	
	保険料	1,213,000	1,265,570	▲ 52,570	
	広告宣伝費	8,682,000	7,834,388	847,612	
	一般管理費等経費	123,037,000	127,613,850	▲ 4,576,850	
	租税公課等	8,353,000	8,073,794	279,206	
消費税	4,849,000	4,869,322	▲ 20,322		
②提案事業による支出	20,307,000	55,651,211	▲ 35,344,211	詳細は提案事業内訳書参照	
支出合計(D)	546,045,000	623,653,417	▲ 77,608,417		
市からの委託(E)		340,755,806		詳細は受託事業内訳書参照	
支出総合計(D)+(E)		964,409,223			
営業利益	0	44,626,805			

添付資料 2-2

提案事業収支内訳書(平成30年度)

収入

区分	予算額	決算額	差引	備考
自主事業収入	16,688,000	33,222,422	▲ 16,534,422	
オプション収入	14,800,000	31,807,628	▲ 17,007,628	ホール等時間外管理費・警備・清掃・設営撤去費他
自動販売機手数料収入	2,865,000	8,360,831	▲ 5,495,831	
その他	11,100,000	21,202,843	▲ 10,102,843	店舗共益費他
収入合計	45,453,000	94,593,724	▲ 49,140,724	

支出

区分	予算額	決算額	差引	備考
自主事業費	13,510,000	35,315,324	▲ 21,805,324	
オプション支出	6,297,000	17,093,285	▲ 10,796,285	ホール等警備・清掃・設営撤去費他
その他	500,000	3,242,602	▲ 2,742,602	特別清掃費他
支出合計(D)	20,307,000	55,651,211	▲ 35,344,211	

## 受託事業収支内訳書(平成30年度)

## 収入

区分	当初予算	決算額	差引	当月の内容等
門衛巡回等		53,886,693		
大黒ふ頭客船受入業務		273,831,169		
山下ふ頭客船受入業務		37,640,923		
市からの委託 小計(B)		365,358,785		

## 支出

区分	当初予算	決算額	差引	当月の内容等
門衛巡回等		50,466,597		
大黒ふ頭客船受入業務		256,294,047		
山下ふ頭客船受入業務		32,004,446		
消費税		1,990,716		
市からの委託 小計(E)		340,755,806		





■(3)管理業務の報告書(管理業務実施一覧表) 添付資料-3

管理No.	種別	作業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
OS-1-32	衛生	雑用水、雨水槽清掃		■											
OS-1-33	衛生	汚水槽及び雑排水槽清掃		■						■					
OS-1-34	衛生	加圧給水ポンプ点検			■						■				
OS-1-35	衛生	排水ポンプ点検			■						■				
OS-1-36	衛生	電気給湯器点検			■						■				
OS-1-37	衛生	衛生機器点検			■						■				
OS-1-38	衛生	阻集器点検、清掃		■						■					
OS-1-39	衛生	簡易専用水道検査												■	
OS-1-40	衛生	飲料水水質検査(⑪⑫⑬項目)					■						■		
OS-1-41	衛生	雑用水水質検査		■		■		■		■		■		■	
OS-1-42	衛生	ろ過装置点検		■						■					
OS-1-43	衛生	ねずみ衛生害虫防除	■		■		■		■		■		■		
OS-1-44	建築設備	来場者カウンター設備点検										■			
OS-1-45	建築設備	外灯設備点検							■						
OS-1-46	建築設備	エアーカーテン点検			■						■				
OS-1-47	建築設備	エレベーター点検	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
OS-1-48	建築設備	ベルトコンベヤー点検										■			
OS-1-49	建築設備	建築設備定期検査												■	
OS-1-50	建築設備	特殊建築物定期調査													次回調査 平成31年度
OS-1-51	建築設備	ウッドデッキ点検								■					
OS-1-52	建築設備	自動ドア点検			■				■				■		
OS-1-53	建築設備	シャッター点検											■		
OS-1-54	消防	自家発電設備点検	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
OS-1-55	消防	消防用設備等点検	■						■						
OS-1-56	その他	側溝清掃		■											
OS-1-57	その他	高所作業車点検											■		
OS-2-1	清掃	日常清掃	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
OS-2-2	清掃	定期清掃		■		■		■		■		■		■	
OS-2-3	清掃	ガラス清掃		■		■		■		■		■		■	
OS-2-4	清掃	ガラス清掃(ホール)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
OS-2-5	清掃	ガラス清掃(シースルー ELV)	■		■			■			■				



